

2019 年度 日本演劇学会全国大会

成城大学

テーマ：演劇と（演劇）理論

演劇の歴史を振り返ると、創造活動とそれへの理論的な省察＝演劇論が、相互に縋い合わされる縄のごとく展開する様相にしばしば思い当たります。【ギリシア悲劇→アリストテレス『詩学』→ルネサンス・イタリアのアリストテレス受容→フランス古典主義演劇】はその一例に過ぎません。時代を隔てた演劇事象どうしが相互に響き合うとき、そこには多くの場合、何らかの演劇論が介在しているのではないのでしょうか。成城大会2019では、一つにはこうした関係性を、幅広くテーマ化してみたいと思います。

その一方で、こうした相互産出は、ある程度まで限られた現象かもしれません。そこで、もう一つの部門として、「演劇論それ自体」の研究や、必ずしも「演劇論」とは限らない「理論」と演劇との関係にも光を当てたいと思います。

理論化のいとなみは得てして西洋において顕著ではありますが、まさにそれゆえに、世阿弥の能芸論はいうまでもなく、日本を含めた非西洋圏に関する研究発表が、一つの焦点となるでしょう。

2019 年度日本演劇学会大会実行委員会 山下純照

- ◆日 程：2019年6月1日（土）～2日（日） *1日目の夕方に懇親会があります（プログラム参照）。
- ◆会 場：成城大学（157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20） 小田急線成城学園前 徒歩4分
- ◆受 付：3号館（正門を入り、中庭に向かって左側の白い建物）入り口
- ◆大会参加費：1500円 懇親会費：5000円（学生3000円）
- ◆参加申し込み：同封の参加申し込みハガキに必要事項をご記入の上、5月15日（水）（当日消印有効）までにご発送ください。総会御欠席の方は委任状の記入をよろしくお願いいたします。

◆お問い合わせ・送り先：2019年度大会実行委員会

157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20

成城大学文芸学部

山下純照

y3yamash@seijo.ac.jp

交通アクセス 成城学園前駅まで

*小田急線・急行または各停（快速急行は留まりません）

新宿 → 小田急線→成城学園前 15~20分

渋谷 → 京王井の頭線・下北沢→小田急線→成城学園前 18~20分

横浜 → 東急東横線・武蔵小杉→JR南部線・登戸→小田急線→成城学園前 40分

新横浜→ JR横浜線八王子行→町田→小田急線→成城学園前 60分

大手町 → 東京メトロ千代田線・代々木上原→小田急線→成城学園前 36分

（30分に1本の直通・唐木田行きは、代々木上原乗換なし）

羽田空港・国内線ターミナル→ 京急空港線快特 青砥行→品川→JR山手線→渋谷→・・・成城学園前 59分

2019年度 日本演劇学会大会（成城大学）プログラム

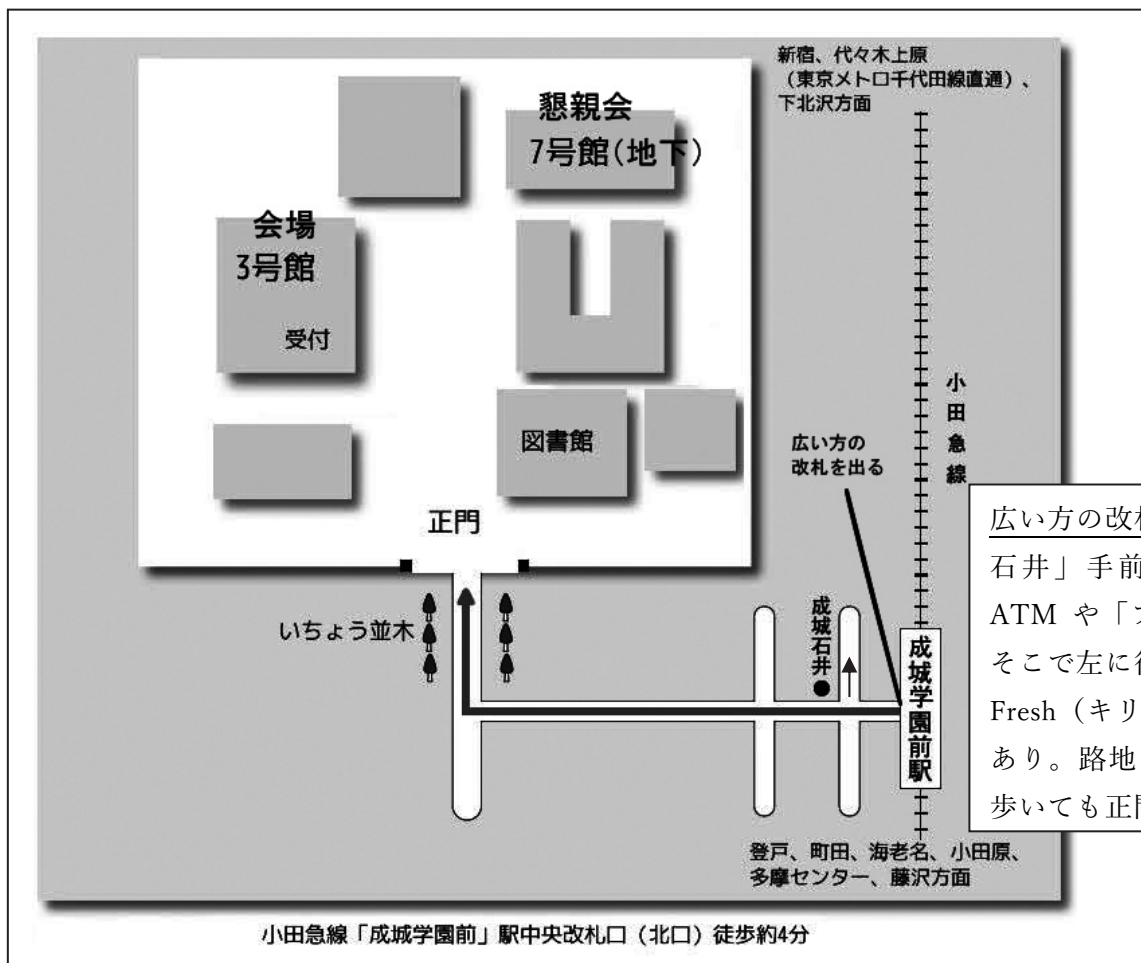
6月1日(土)			
12:30	受付開始（3号館入り口） 発表会場はすべて3号館		
13:00-13:20	Opening（311教室） 会場校挨拶：戸部順一（成城大学長） 会長挨拶：永田靖（大阪大学） 趣旨説明：山下純照（成城大学）	312教室（1F）	321教室（2F）
	応用演劇論 司会 平川大作（大手前大学）	近現代日本演劇① 司会 岡田万里子（桜美林大学）	パネルセッション(13:30-15:30)
13:30-14:10	発表① 阿部健一（千葉大学大学院） 被災地域における町民劇の場に関する考察 —岩手県大槌町「おおつちバラエティショー」を事例として	発表⑤ 川野真樹子（明治大学大学院） 理想の娘化されたオフェーリア —明治大正期の理想の女性像と舞台で演じられたオフェーリア	<グローバルな演劇を目指して—1990年代以降の鈴木忠志の演劇理論と実践> 三島景太（静岡舞台芸術センター）・寺尾恵仁（慶応義塾大学他）・本橋哲也（東京経済大学・司会）
14:10-14:50	発表② 花崎撰（武蔵野美術大学他）・飛田勤文（早稲田大学坪内博士記念演劇博物館） コーデイリエラの棚田文化をテーマとする演劇ワークショップについての—考察 —エコリテシズムの観点から教育演劇の活動を読み解く	発表⑥ 金智恵（大阪大学大学院） 「夢物語盧生容画」考 —明治歌舞伎の〈改良〉と〈懐古〉の狭間	
	演技の理論 司会 岸田真（桜美林大学）	文楽・歌舞伎 司会 林公子（近畿大学）	
15:00-15:40	発表③ 安達来愛（一橋大学大学院） 演劇の稽古における俳優の役作り過程 —相互行為分析の観点から	発表⑦ 渡邊麻里（東京大学大学院） 歌舞伎の中継放送と同時解説 —イヤホンガイド誕生をめぐる	
15:40-16:20	発表④ 木下耕介（群馬県立女子大学） 徹の生えたモーニング —「参加者」の理論構築に向けて	発表⑧ 細川久美子（文楽研究者） 『曾根崎心中』心中道行再考 —『八帖花伝書』「哀傷」、「盤渉」の内容と語曲《三井寺》の詞章に基づく	
16:30～17:30	講演（311教室）	<世阿弥の「世界劇場」> 大谷節子（成城大学）	
17:45～20:00		懇親会 7号館 B1F	

* 懇親会のみ受付は17:35より7号館地下会場で行います。

* 2日目受付は9:50より3号館入り口で行います。

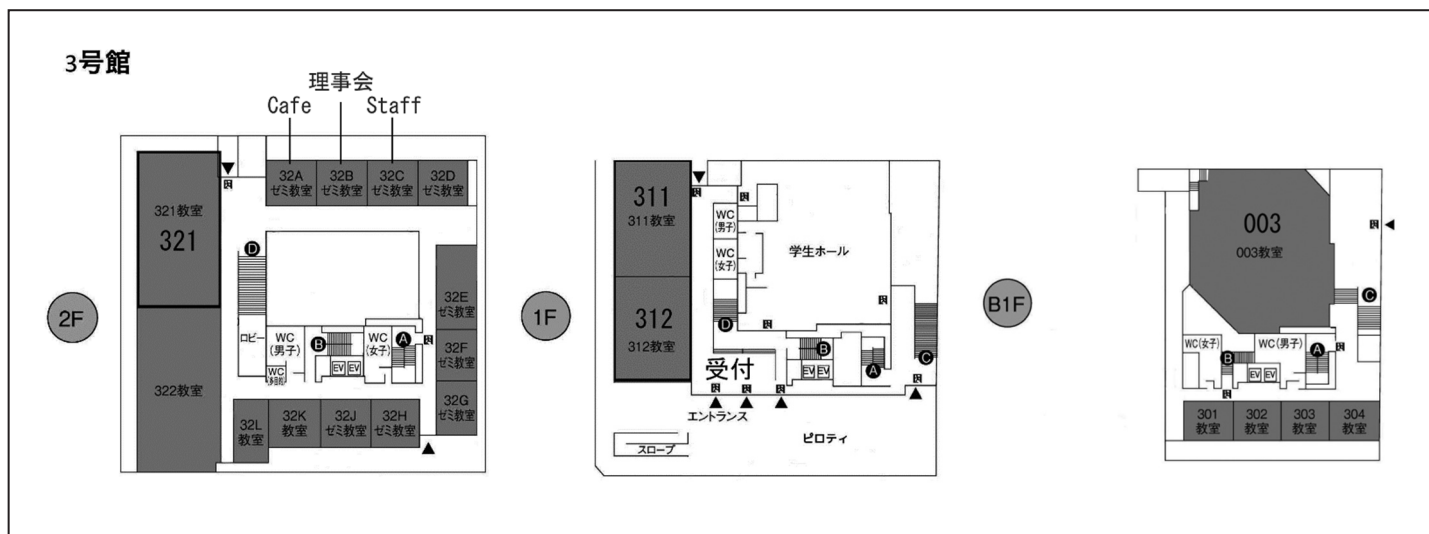
6月2日(日)	311 (1F)	312 (1F)	321 (2F)
	リハーサル/ワークショップ論 司会 園部友里恵 (三重大学)	近現代日本演劇② 司会 嶋田直哉 (明治大学)	西洋演劇 司会 毛利三彌 (成城大学)
10:00-10:40		発表⑪ 稲山玲 (明治大学大学院) 野田秀樹『TABOO』における天皇制と芸能	
10:40-11:20	発表⑨ 上田淳子 (多摩美術大学他) アサーション概念との類似点からみる舞台芸術活動論 —— 社会的側面からの考察	発表⑫ 新井静 (大阪大学大学院) 唐十郎における「肉体」についての再考	発表⑭ 伊藤愉 (北海道大学) 1920年代ロシア演劇学の歴史的考察
11:20-12:00	発表⑩ 吉田梨乃 (東京芸芸大学大学院) 学校における演劇ワークショップ実践を研究する上での課題	発表⑬ 藤崎景 (明治大学大学院) 『滝の白糸』におけるメロドラマ性への一視点	発表⑮ 小林英起子 (広島大学) レッシング『ハンブルク演劇論』におけるクリスチャン・フェーリクス・ヴァイセ批評 —— 『アマーリア』の劇作術と上演をめぐって
12:00~13:15	昼食・理事会 32C教室(2F)		
13:15~14:55	総会・河竹賞授賞式(受賞者：古井戸秀夫・大西由紀) B1F 003教室		
15:00~17:30	シンポジウム <『西洋演劇論アンソロジー』をめぐって> B1F 003教室 藤井慎太郎 (早稲田大学)・奥香織 (明治大学)・辻佐保子 (早稲田大学坪内博士記念演劇博物館)・山下純照 (成城大学・司会)		
	Closing 副会長挨拶：井上理恵 (桐朋学園芸術短期大学)		

会場アクセス／構内マップ



広い方の改札を出て左へ。「成城石井」手前路地を↑の方向にATMや「ファミリーマート」、そこで左に行くとパン屋「Kiriy's Fresh (キリーズ フレッシュ)」あり。路地は碁盤目状で、どう歩いても正門に出る。

* 3号館は正門から中庭に進んで左側の白い建物。受付は一階エントランスにあります。



* 2階のCafeで関連書籍の販売を行います。